

「クレア編集局」改編のお知らせ（2022年7月1日付）

2022年7月1日付の定期異動で雑誌『CREA』と『CREA WEB』の編集長に井崎彩が就任しました。井崎は2018年までクレア編集部でデスクを歴任し「ひとり温泉」特集などの人気企画を立ち上げた敏腕編集者です。その後、編集長として『週刊文春 WOMAN』を創刊。今回、満を持しての帰還となります。

『CREA Traveller』の編集長は新たに深尾智美が務めます。9年間に亘りクレア、クレアトラベラー編集部を支え、この6月までクレア副編集長としてファッションと第一特集を担当。新編集長としてラグジュアリーマガジン『CREA Traveller』の舵を取ります。

3媒体を束ねてきた前編集長の金杉安佐子は EC 事業開発局に移り、2周年を迎える食の通販サイト『文春マルシェ』部長に就任します。クレアのお取り寄せ特集やトラベラーで取材した世界各国、日本各地の食の知見を生かします。

同時に、クレア編集局には文藝春秋の女性メディアの統合、女性向けコンテンツを生かした出版活動へ力を入れるという役割が与えられ、名称もライフスタイル編集局に変わりました。

そして創刊3周年を迎えた『週刊文春 WOMAN』編集部をライフスタイル編集局に統合。『CREA』、『CREA WEB』に『週刊文春 WOMAN』を加え、女性メディアを一同に集めました。その2つの編集部、3つのメディアを井崎編集長が統括します。

30～40代の働いている知的な女性を読者とした『CREA』、同年齢をコアに幅広い層に浸透している『CREA WEB』、40～50代の女性の本音が反映された企画が特徴の『週刊文春 WOMAN』という文春の女性メディアを束ね、そこから生み出される記事や連載を、局内にあるライフスタイル出版部で単行本やムックにしていく。これまで以上にライフスタイル出版部との連携を強化し、女性向け出版ビジネスの幅を広げていきたいと考えています。

2年に及んだコロナ禍も下火となり、少しずつ日常が戻ってきました。アフターコロナを見据えた旅行熱の高まりは、『CREA Traveller』にとって大きなビジネスチャンスです。今回の機構変更で、クレアトラベラー編集部はその拠点をメディア事業局に移します。広告ビジネスやイベント事業を主とするメディア事業局内に、あらたにメディア・プロデュース室を立ち上げ、ビジネスの最前線から雑誌を起点とした立体的な事業展開を目指します。これまで同様、クリエイティブで上質な旅を愛する読者の皆さんからの信頼と期待に応える唯一無二のラグジュアリー旅雑誌であることを軸に、深尾編集長のもと、雑誌の枠を超えた新しいメディア展開を模索していきます。

雑誌とWEB。紙とデジタル。リアルイベントとウェビナー。メディアの発信はさまざまですが、30年を超えるCREAブランドの一体感はこれまでと変わりません。

立体的な広告企画など3媒体があるからこそその強みを生かしていきます。

これからのCREA、CREA Traveller、CREA WEBの展開にご期待ください。

2022年7月11日

株式会社文藝春秋 ライフスタイル編集局
メディア事業局